

いるまの企業 プチ自慢

第30回 ユーシービージャパン(株)埼玉工場

宮寺4016-2
☎2934-1001
設立 昭和63年4月
<https://www.ucbjapan.com/home>

UCBは、昭和3（1928）年に設立された、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオファーマ（世界的なバイオ製薬企業）で、ニューロロジ（神経系）や免疫・炎症、骨領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんの生活をより良くするため、革新的な医薬品の研究開発や創薬ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。

ユーシービージャパン(株)は、昭和63（1988）年に設立され、平成12（2000）年6月に富士レピオ(株)より埼玉工場を譲受し、現在に至っています。工場の従業員数は約150人で、UCBの医薬品を日本国内に供給する工場として、重要な役割を担っています。

埼玉工場では、抗てんかん薬およびアレルギー疾患治療薬を製造しています。てんかんは100人に1人

発症すると言われる一方で、脳の神経細胞が過剰な興奮状態となり、失神やけいれんなどの発作を繰り返し起こす病気です。てんかん患者さんの一番の悩みは、発作の発症とそれがいつ発症するか分からないことへの不安です。抗てんかん薬は、脳内の神経の過剰な興奮を抑えて、てんかんの発作を抑制する薬です。てんかん患者さんは、発作の発症をコントロールすることで、普通に社会生活を送ることが出来るため、患者さんのQOL（生活の質）向上に大きく貢献しています。

日本は、世界の中でも高い品質レベルの要求があり、医薬品においても同様です。埼玉工場では、常に品質の維持向上に取り組んでおり、安心して患者さんにご利用頂ける医薬品の提供をこれからも継続して行きます。

今後、ユーシービージャパン(株)埼玉工場は、入間市工業会の活動をはじめ、さまざまな活動を通して、地域に開かれた工場を目指して行きます。



ユーシービージャパン(株)埼玉工場